

総合受付等をリニューアル

“おもてなし”空間も併設

大成ロテック

大成ロテックは1日、社章を大成建設グループのシンボルマークに変更し、併せて東京・新宿区の本社総合受付エリアをリニューアルし、お披露目・除幕式を執り行った。写真。



同社ではこれを契機に、大成建設グループの一員であることを明確に示し、「大成ブランド」と「グループ力」のシナジー効果を最大限に活かしながら「営業力・調達力の強化」「技術力の向上」および「優秀な人材の確保」を図り、今年度策定した中期経営計画の最終年度において、過去最高益の更新を目指す。

リニューアルした総合受付エリアには、ショールームスペースを併設し、来社する顧客に「ぜひ

相談したい、仕事を依頼したい」と思ってもらえるよう、同社の技術に触れてもらうとともに、「くつろぎ」と“おもてなし”を意識した広々とした空間を提供している。

お披露目・除幕式で挨拶した西田義則社長は、「大成建設グループの中核企業として、道路業界のリーディングカンパニーとして、社会から信頼される力強い企業となるべく、持続的成長を実現し、未来に向けて挑戦し続けていく」と述べ、新しいスタートにあたり、社員一丸で力を合わせ、目標達成に努めていこうと呼びかけた。